

市債(市で借りているお金)の現在高

平成31年3月31日現在

目的別では

一般会計	道路整備などに	51億8,570万円
	学校建設などに	44億6,889万円
	消防・防災などに	9億8,279万円
	衛生施設などに	8億6,728万円
	農業基盤整備などに	5億 661万円
	保育所建設などに	2億7,745万円
	その他	37億5,774万円
	臨時財政対策債	121億9,635万円
特別会計	病院事業に	214億8,172万円
	下水道事業に	35億5,760万円
	水道事業に	6億6,196万円

借入先別では

財務省から	352億7,199万円
地方公共団体金融機構から	84億8,514万円
銀行などから	82億6,960万円
旧郵政公社から	4億2,551万円
その他	14億9,185万円

市債の現在高	539億4,409万円
うち交付税算入見込額*	321億 497万円 (59.5%)
差し引き(市の実質負担額)	218億3,912万円 (40.5%)

市債の現在高のうち、地方交付税として将来国から交付される額を除くと、市が実質的に負担する額は218億3,912万円で、全体の40.5%となっています。

その内訳は

市債の種類と現在高(1)	左のうち交付税算入見込み額(2)	市の実質負担額(1)-(2)
一般会計	282億4,281万円	245億5,899万円
特別会計	58億8,172万円	58億3,836万円
病院事業債	214億8,172万円	156億4,336万円
下水道事業債	35億5,760万円	17億 762万円
水道事業債	6億6,196万円	0円
合 計	539億4,409万円	321億 497万円

※交付税算入見込額は、市債の償還に対して将来国から地方交付税として交付されるもので、国の理論計算に基づいて積算しています。

市の財産

平成31年3月31日現在

基金



186億2,902万円

土地



2,198,453㎡

建物



221,837㎡

一般会計の執行の様子

歳出

執行率79%

予算現額	334億3,817万円
支出済額	264億2,403万円

(執行率%)		
民生費	(91)	91億 6,909万円 83億 2,554万円
総務費	(80)	57億 6,603万円 46億 1,933万円
衛生費	(91)	44億 2,650万円 40億 3,957万円
教育費	(55)	38億 4,221万円 21億 2,887万円
土木費	(51)	34億 2,594万円 17億 5,027万円
公債費	(81)	28億 9,619万円 23億 4,858万円
農林水産業費	(75)	19億 2,001万円 14億 3,198万円
消防費	(89)	12億 8,094万円 11億 4,249万円
商工費	(89)	3億 8,344万円 3億 4,275万円
議会費	(96)	2億 2,751万円 2億 1,899万円
その他	(75)	1億 31万円 7,566万円

用語の解説

民生費…児童・高齢者・障害者などの社会福祉にかかる経費
 総務費…庁舎管理や税金徴収、住民票などの発行にかかる経費
 衛生費…旭中央病院への負担金、健康増進、疾病予防、環境保全などにかかる経費
 教育費…学校教育、社会教育などの教育行政にかかる経費
 土木費…道路や公園などの整備や維持管理にかかる経費
 公債費…事業を行うために国や銀行などから借り入れたお金の返済にかかる経費

市民が負担する税(令和元年度予算から)

令和元年度一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ300億8,000万円です。歳入のうち、市税は75億5,418万円(歳入の25.1%)を見込んでいます。

種 類		参 考		使い道
		1人当たり	1世帯当たり	
普通税	市民税	54,800円	137,300円	市が自由に使い道を決められる税金です 住みよいまちづくりのために活用します
	固定資産税	45,900円	115,100円	
	市たばこ税	7,300円	18,400円	
	その他	3,300円	8,200円	
目的税	都市計画税	3,900円	9,700円	公園や街路、下水道などの都市計画事業に活用します 観光施設の整備や観光振興、消防施設の整備などに活用します
	入湯税	100円	300円	
合 計		115,300円	289,000円	

※その他は、軽自動車税・特別土地保有税。

※都市計画税は、都市計画区域内(旭地域の一部)の土地や建物に課税されています。

※1人当たり・1世帯当たりの額は、平成31年4月1日現在の人口と世帯数で単純に割り返したものです。

平成30年度の財政事情を公表します

市の家計簿

私たちが納めた税金や、国・県からのお金はどのように使われているのでしょうか。
市の財政がどのように運営されているのかを知ってもらうため、平成30年度の財政事情を公表します。

問い合わせ先
財政課財政班

☎ 62・5316

人 □ 65,510人
(前年比▲646人)
世帯数 26,135世帯
(前年比+188世帯)
面積 130.45 km²
平成31年3月31日現在

執行の様子については3月31日現在の状況です。市の会計は水道事業会計を除き、5月31日までの出納整理期間があるため、決算額とは異なります。

歳入 収入率83%

予算現額 334億3,817万円
収入済額 278億9,185万円

88億8,808万円	(収入率%)	
88億7,807万円	地方交付税 (99)	
74億5,011万円	市税 (99)	
73億4,351万円	市債等 (37)	
57億3,750万円	国庫支出金 (86)	
20億9,430万円	県支出金 (63)	
30億4,566万円	地方消費税交付金 (108)	
26億3,205万円	諸収入 (104)	
28億7,947万円	繰越金 (100)	
18億1,702万円	繰入金 (55)	
11億5,000万円	使用料及び手数料 (94)	
12億3,662万円	分担金及び負担金 (85)	
9億2,411万円	地方譲与税 (102)	
9億5,906万円	その他 (97)	
8億9,313万円		
8億9,313万円		
7億4,580万円		
4億1,314万円		
6億5,178万円		
6億1,335万円		
3億7,797万円		
3億2,060万円		
3億2,800万円		
3億3,571万円		
3億6,656万円		
3億5,529万円		

農林水産業費…農林漁業の振興にかかる経費
消防費…消防署などの整備や防災にかかる経費
商工費…商工業・観光の振興や中小企業の育成、企業誘致にかかる経費
議会費…議会の運営にかかる経費
その他…就労支援、災害により被災した施設の復旧などにかかる経費

特別会計の執行の様子

区分	歳入	歳出
病院事業債管理特別会計	予算現額 33億8,000万円 収入済額 32億8,752万円	予算現額 33億8,000万円 支出済額 32億8,752万円
国民健康保険事業会計 (事業勘定)	予算現額 85億3,000万円 収入済額 80億2,810万円	予算現額 85億3,000万円 支出済額 80億8,751万円
国民健康保険事業会計 (施設勘定)	予算現額 8,500万円 収入済額 6,983万円	予算現額 8,500万円 支出済額 6,704万円
後期高齢者医療会計	予算現額 6億3,600万円 収入済額 6億370万円	予算現額 6億3,600万円 支出済額 5億1,091万円
介護保険事業会計	予算現額 51億2,000万円 収入済額 49億8,319万円	予算現額 51億2,000万円 支出済額 44億9,852万円
下水道事業会計	予算現額 5億6,400万円 収入済額 5億5,874万円	予算現額 5億6,400万円 支出済額 4億9,380万円
農業集落排水事業会計	予算現額 1億2,451万円 収入済額 7,945万円	予算現額 1億2,451万円 支出済額 8,929万円
水道事業会計	収益的 予算現額 16億3,107万円	予算現額 14億8,590万円
	決算見込額 15億9,759万円	決算見込額 13億9,710万円
	資本的 予算現額 7,493万円	予算現額 2億7,092万円
	決算見込額 1億812万円	決算見込額 1億7,727万円